

瑞浪市こども計画策定に係るアンケート調査報告書概要

【調査概要】

子育て支援に関する取り組みを進めるための計画づくりに取り組んでおり、子育て中の市民の方の意向を把握し、瑞浪市こども計画に反映することを目的に実施。

調査地域	瑞浪市全域
調査対象	市内に在住する小学生の子どもをもつ全世帯 897世帯
調査期間	令和6年1月11日(木)～1月31日(水)
回収数(率)	321票 (35.8%)

【結果概要】

以下、子ども・子育てに関する意識調査に関する内容を抜粋。

■ 育ちを巡る環境について

①子育ての相談できる人の有無と相談相手(問11)

- ・子育てを気軽に相談できる相手がない人が約1割。
- ・小1の親でいない人がやや多い傾向が。
- ・相談相手は、親族、配偶者、友人・知人が多い。

		N	いる/ある	ない	無回答
全体		321	90.0%	9.7%	0.3%
学年	1年生	20	85.0%	15.0%	0.0%
	2年生	28	89.3%	10.7%	0.0%
	3年生	41	90.2%	9.8%	0.0%
	4年生	67	95.5%	4.5%	0.0%
	5年生	84	89.3%	10.7%	0.0%
	6年生	79	89.9%	10.1%	0.0%

■ 子育てに関する悩みと子育てサービスのニーズ

①子育ての楽しさ(問12)

- ・子育てを楽しく感じる人(「感じる」と「やや感じる」の合計)は83%とほとんどが楽しいと感じている。
- ・小3の親で感じない人がやや多い傾向。

		N	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない	無回答
全体		321	48.6%	44.9%	5.3%	0.9%	0.3%
学年	1年生	20	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2年生	28	46.4%	53.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	3年生	41	51.2%	36.6%	7.3%	4.9%	0.0%
	4年生	67	44.8%	47.8%	7.5%	0.0%	0.0%
	5年生	84	42.9%	50.0%	6.0%	1.2%	0.0%
	6年生	79	49.4%	45.6%	5.1%	0.0%	0.0%

②理想の子ども数(問13)

- ・2人又は3人との回答が多く、それぞれ4割弱。平均すると2.53人。
- ・低学年(小1～3)の親で1人と回答した割合が高い。

		N	1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	無回答
全体		321	9.3%	38.9%	39.9%	7.8%	0.6%	0.9%	2.5%
学年	1年生	20	25.0%	35.0%	25.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2年生	28	17.9%	28.6%	42.9%	10.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	3年生	41	19.5%	46.3%	24.4%	4.9%	0.0%	0.0%	4.9%
	4年生	67	4.5%	40.3%	35.8%	11.9%	1.5%	1.5%	4.5%
	5年生	84	7.1%	34.5%	51.2%	3.6%	1.2%	2.4%	0.0%
	6年生	79	3.8%	44.3%	41.8%	7.6%	0.0%	0.0%	2.5%

③もう一人産み育てるために必要な支援(問14)

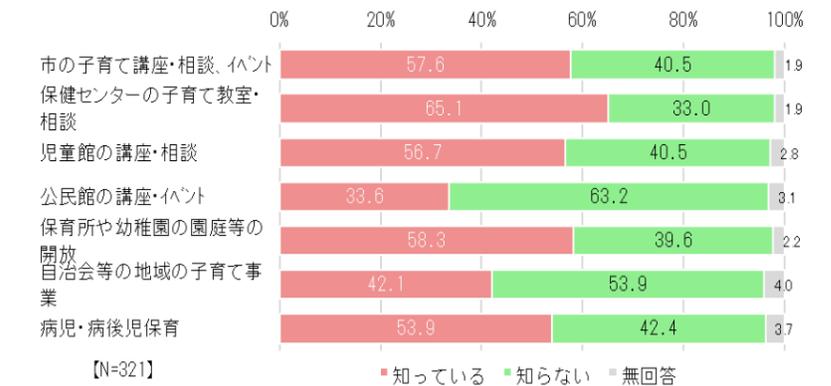
- ・「手当の充実」、「保育料の無償化など」、「妊娠・出産への支援」が上位を占め、経済的な支援に関する回答が多い。
- ・日吉、釜戸、大湫、小1、5、6の親で保育料に関する回答が多くなる傾向。

		N	(子育てに関する経済的支援)	減保育料の無償化または負担軽減	療妊への助産(産前・産後)の支援(不妊治療)	保(待機児童保育)の受け皿の確保	家賃等の補助	住居の確保	病気の予防など	境や性別の参加を推進する環境	実産前・産後の心身のケアの充実	その他	無回答
全体		321	75.1%	56.1%	43.6%	38.0%	35.8%	33.0%	26.5%	22.4%	11.2%	2.8%	
居住地	瑞浪地区	144	76.4%	56.9%	40.3%	40.3%	40.3%	34.0%	28.5%	20.8%	7.6%	3.5%	
	土岐地区	58	67.2%	41.4%	43.1%	32.8%	31.0%	25.9%	25.9%	20.7%	1.7%		
	明世地区	32	78.1%	68.8%	62.5%	43.8%	50.0%	50.0%	34.4%	37.5%	12.5%	3.1%	
	稲津地区	42	71.4%	52.4%	52.4%	26.2%	31.0%	26.2%	23.8%	23.8%	14.3%	2.4%	
	日吉地区	13	92.3%	76.9%	46.2%	61.5%	15.4%	30.8%	38.5%	23.1%	0.0%	0.0%	
	釜戸地区	17	88.2%	70.6%	23.5%	23.5%	29.4%	35.3%	11.8%	0.0%	11.8%	0.0%	
	陶地区	11	81.8%	54.5%	36.4%	54.5%	27.3%	45.5%	9.1%	18.2%	9.1%	0.0%	
	大湫地区	2	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
学年	1年生	20	80.0%	75.0%	45.0%	50.0%	30.0%	40.0%	15.0%	20.0%	10.0%	0.0%	
	2年生	28	71.4%	50.0%	35.7%	28.6%	25.0%	21.4%	21.4%	14.3%	14.3%	7.1%	
	3年生	41	73.2%	48.8%	36.6%	46.3%	43.9%	36.6%	34.1%	22.0%	4.9%	4.9%	
	4年生	67	76.1%	55.2%	47.8%	26.9%	34.3%	32.8%	23.9%	23.9%	11.9%	3.0%	
	5年生	84	78.6%	63.1%	47.6%	42.9%	40.5%	34.5%	34.5%	31.0%	10.7%	0.0%	
	6年生	79	73.4%	50.6%	41.8%	39.2%	32.9%	31.6%	21.5%	16.5%	13.9%	2.5%	

■ 子育て支援サービスの認知度・利用意向(問26)

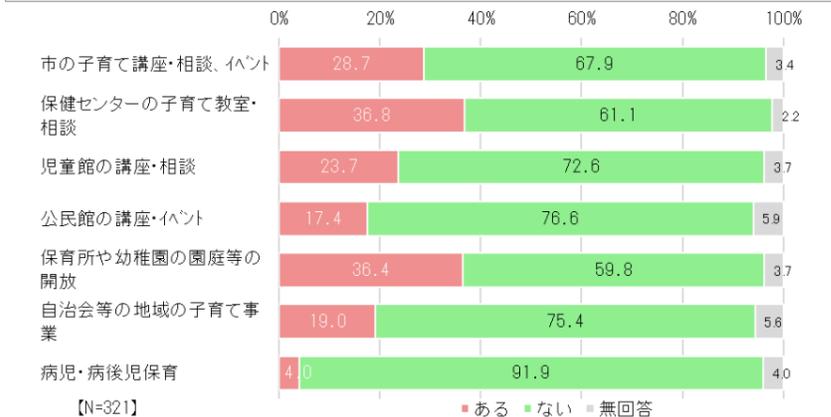
①認知度

- ・7つサービスのうち、「公民館の講座・イベント」、「自治会等の地域の子育て事業」は認知度が5割弱とやや低い。
- ・普段、利用しない施設等での認知度が低い。



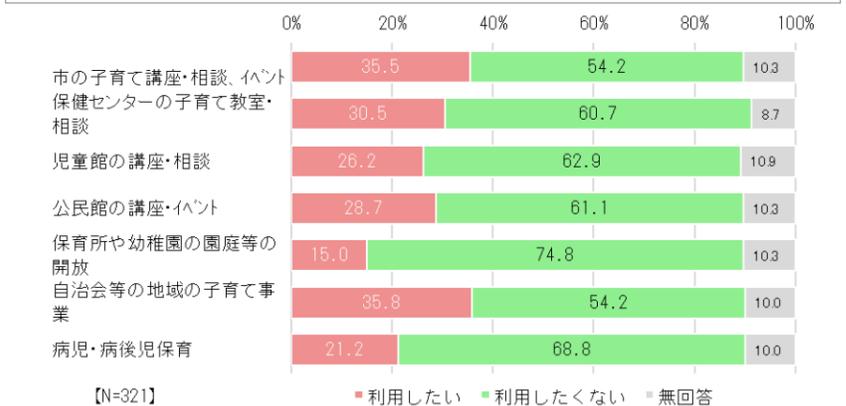
②利用度

- ・利用度は高いものは「保健センターの子育て教室・相談」、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」で4割弱。
- ・認知度が高いサービスがよく利用されている。



③利用意向

- ・「自治会等の地域子育て事業」最も多い。
- ・利用度と比較すると、公民館講座、自治会事業、病児等保育において、利用意向が10ポイント高い。



瑞浪市こども計画策定に係るアンケート調査報告書概要

■ 今後の子育て支援について

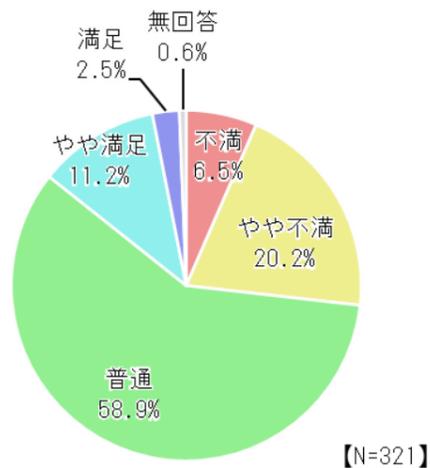
①行政が重視すること（問 27）

- ・「家庭と仕事の両立支援」、「医療・医療助成の充実」、「公園等の安全確保」が上位。
- ・子どもを安心して育てられるための支援の要望が高い。



②子育ての環境や支援への満足度（問 28）

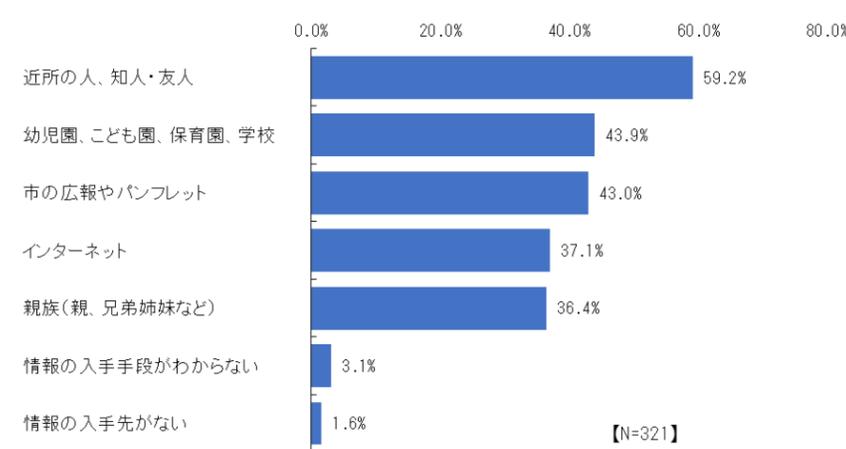
- ・満足度（「満足」、「やや満足」、「普通」の合計）は7割超。
- ・「普通」との回答が多いが、市民は概ね満足している。



■ 子育て講座について

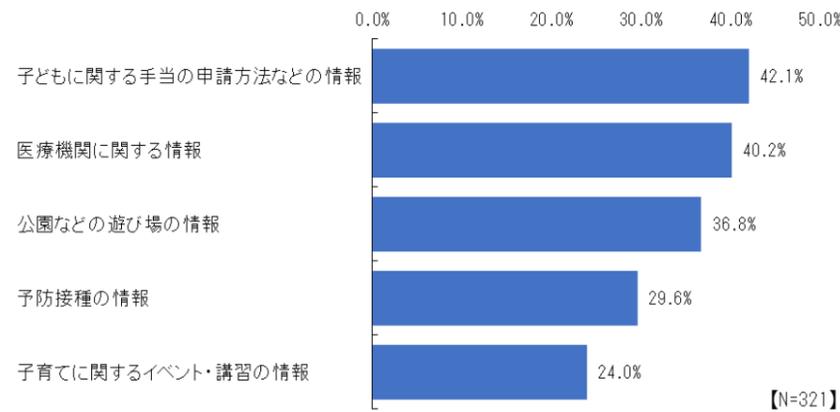
①子育て情報の入手経路（問 29）

- ・「近所の人、知人・友人」、「幼稚園、こども園、保育園、学校」、「市の広報やパンフレット」が上位。
- ・入手手段が分からない、入手先がない方一定程度いる。



②子育てに関して欲しい情報（問 30）

- ・「子どもに関する手当の申請方法など」、「医療機関」、「公園などの遊び場」が上位。



■ 貧困対策について

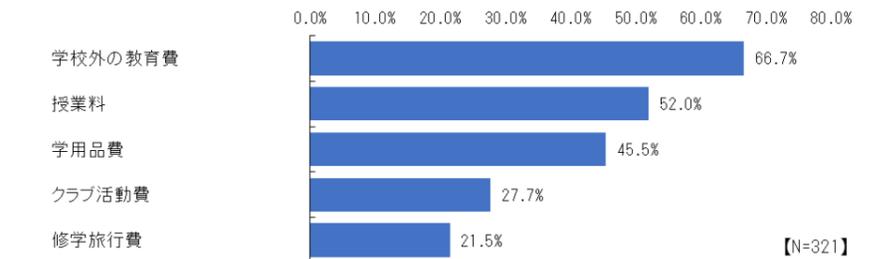
①経済的負担の大きいもの、これから経済的負担が大きいと感じるもの（問 31、32）

- ・現在負担が大きいものは「食費」、「学習塾など学校以外の教育費」、「学校教育費」、「住宅費」が上位。
- ・これから、負担が大きそうと感じるものは「学校外の教育費」、「授業料」、「学用品費」が上位。
- ・現在も、これからも教育に関するものが負担と感じる世帯が多い。

【現在】

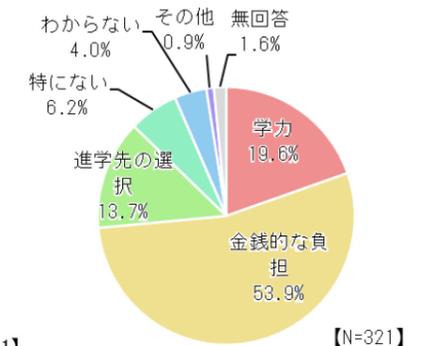
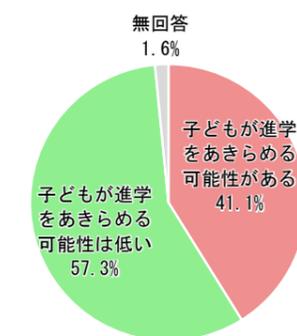


【これから】



②経済的な理由で子どもの進学を諦める可能性。進学させる際の心配事（問 33、34）

- ・4割超が経済的な理由で子どもの進学を諦める可能性が「ある」と回答。
- ・進学させた場合でも、「金銭的な負担」が心配との回答が5割超。
- ・子どもの教育費に関して不安を感じる世帯が多い。



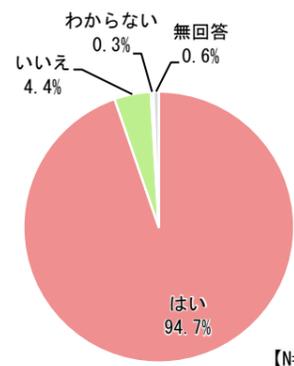
瑞浪市こども計画策定に係るアンケート調査報告書概要

■生活支援について

①食事（朝・昼・夕）の状況（問35、36、37、38）

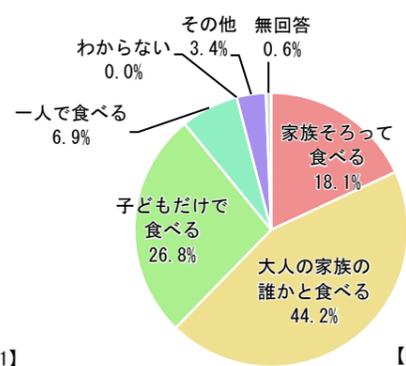
- ・朝・昼・夕の3食を必ず食べるとの回答は9割超。
- ・朝食は大人の家族と一緒に食べるとの回答が6割超。一人で食べる子どもも6.9%いる。
- ・夕食は大人の家族と一緒に食べるとの回答が9割超。一人で食べる子どもは0.6%。
- ・夕食は、「保護者の作った料理」が9割超。スーパーなどのお弁当、インスタント食品はそれぞれ0.3%。
- ・朝・夕とも孤食の傾向はそれほど見られない。

【3食食べるか】



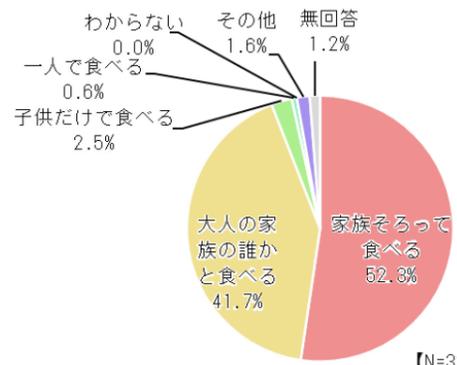
【N=321】

【朝食】



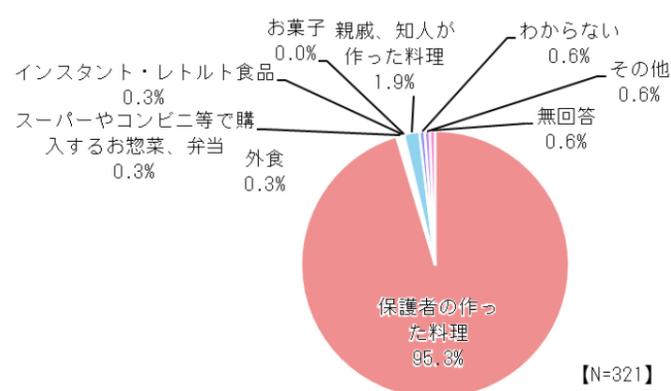
【N=321】

【夕食】



【N=321】

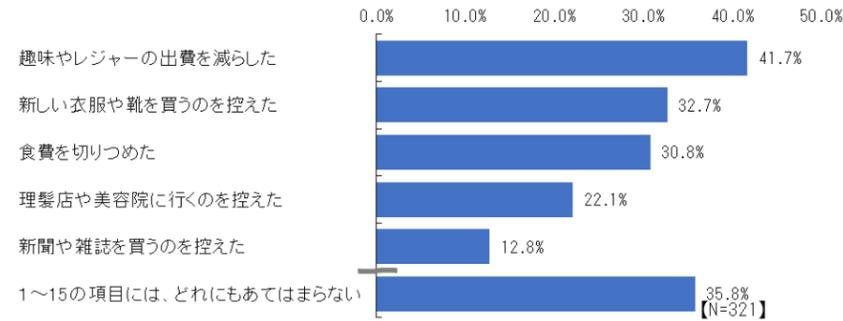
【夕食の内容】



【N=321】

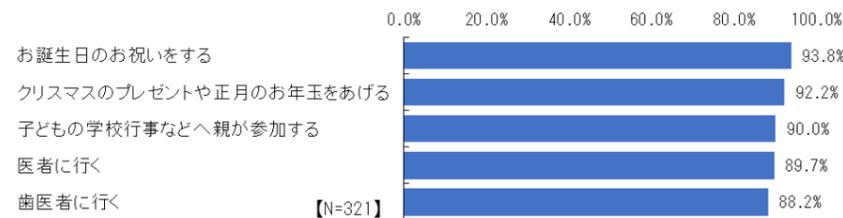
②経済的な理由で控えたもの（問39）

- ・「趣味やレジャー」、「新しい衣服や靴」、「食費」が上位。
- ・「どれにもあてはまらない」（控えたものはない）との回答は3割強。



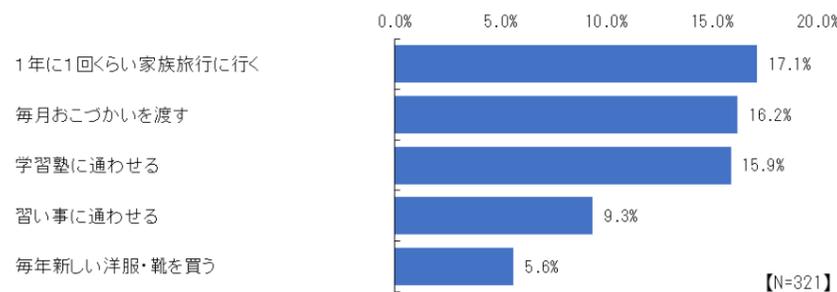
③子どもに行っていること（問40）

- ・「お誕生日のお祝い」、「クリスマスプレゼント・お年玉」、「学校行事への参加」との回答は9割超。
- ・「学習塾」や「毎月のおこづかい」を行っている世帯は約3割。



④子どもに行うのが困難なこと（問41）

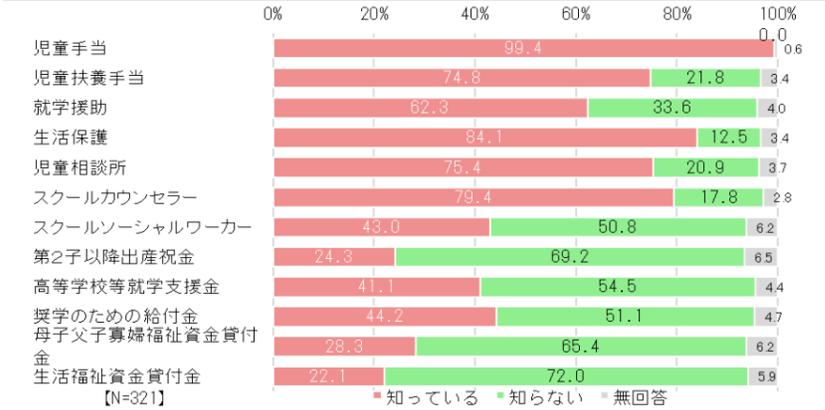
- ・「家族旅行」、「毎月のおこづかい」、「学習塾」との回答が2割弱。
- ・これら世帯と他の世帯で、子どもの体験格差・学習格差が広がる恐れもある。



■経済的支援について（問42、43、44）

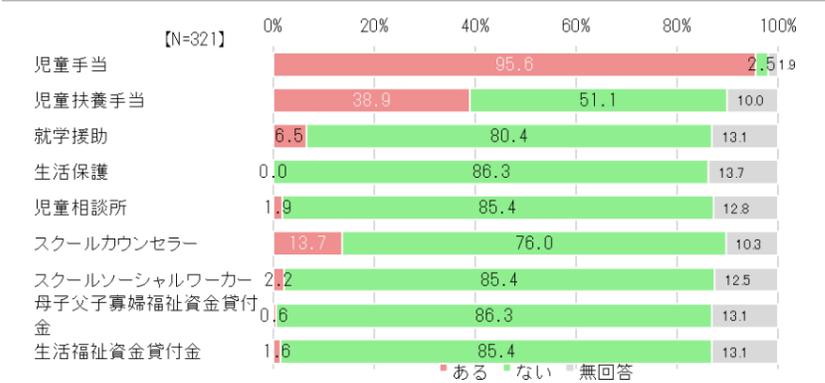
①認知度

- ・「スクールソーシャルワーカー」、「第2子以降出産祝金」、「高等学校等就学支援金」の認知度が低い。



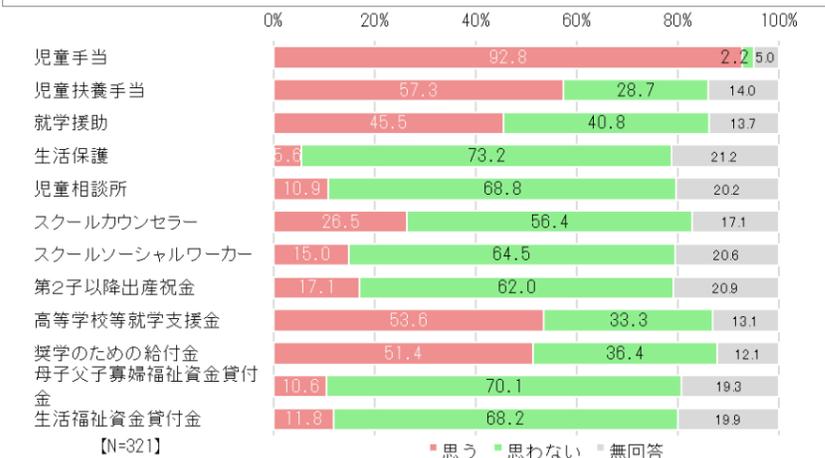
②利用度

- ・「児童手当」は9割超、「児童扶養手当」は4割弱が利用。
- ・その他制度の利用度は低い。



③利用意向

- ・「児童手当」は9割超、「児童扶養手当」は5割が利用意向を示す。
- ・「就学援助」、「高等学校就学支援金」、「奨学のための給付金」など進学等への金銭的支援の利用意向も高い。

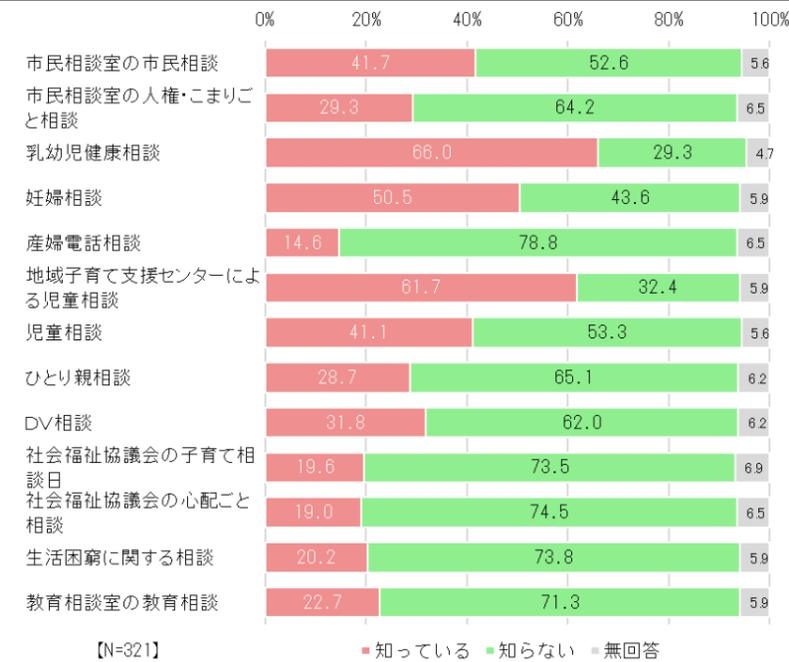


瑞浪市こども計画策定に係るアンケート調査報告書概要

■ 相談窓口について

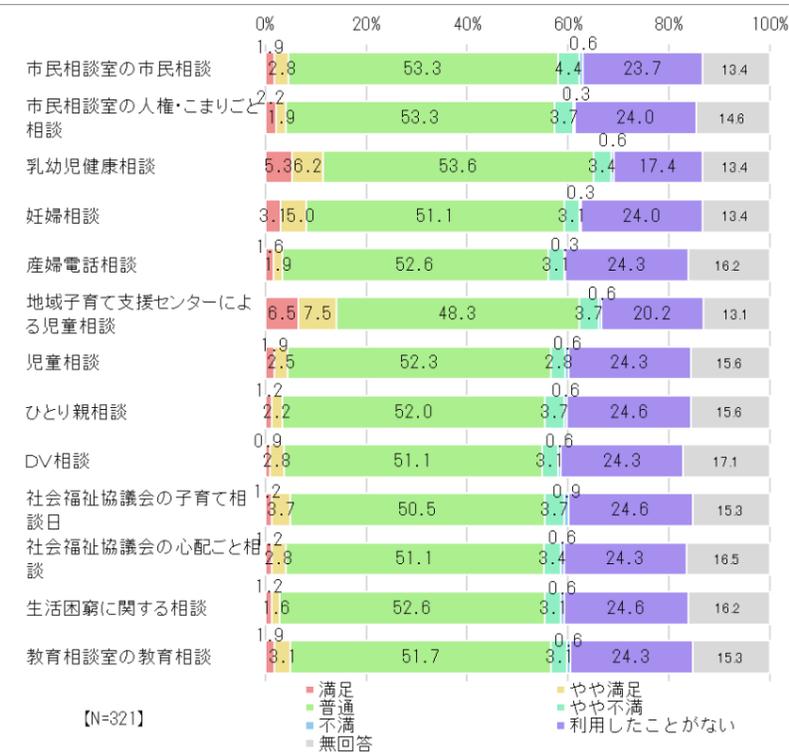
①認知度（問 45）

- ・「乳幼児健康相談」、「地域子育て支援センターによる児童相談」、「妊婦相談」の3つのみ5割超。
- ・その他の窓口の認知度は5割以下、半数以上が知らない。



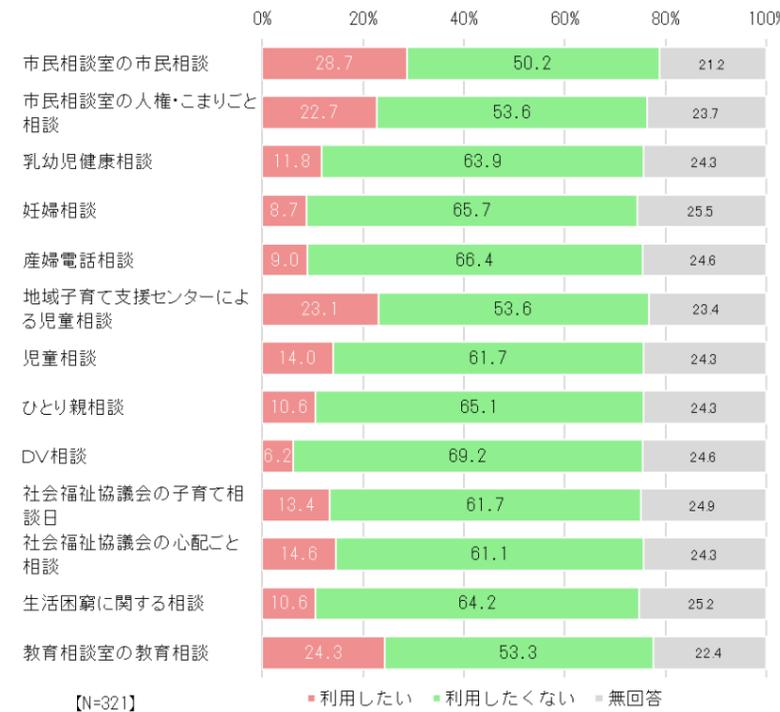
②満足度（問 46）

- ・利用したことのある人の満足度（「満足」、「やや満足」、「普通の合計）は、いずれも9割超。
- ・ただし、「普通」との回答が殆どを占める。



③今後の利用意向（問 47）

- ・いずれの窓口も利用したくないとの回答が6割超を占める。
- ・「市民相談室の市民相談」、「市民相談室の人権・こまりごと相談」、「地域子育て支援センターによる児童相談」「教育相談室の教育相談」の4つは利用意向が2割超。



④相談窓口を利用できなかったことの有無とその理由（問 48）

- ・「相談できなかったことはない」が約6割。
- ・相談できなかった理由として、「だれ（どこ）に相談すればよいのか分からなかった」が2割弱。

